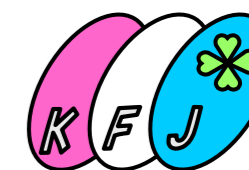




「かじがや障害者デイサービスセンター」は、令和2年5月で 開所28年目を迎えました。3月に内装改修工事が終り、ピカピカにリニューアルした梶ヶ谷に戻ってきました。

施設のマスコットキャラクター「アリエール・がやちゃん」です。お祭りや行事、機関誌等でも大活躍しています！法人のHPの「かじがや通信」で確認してみてくださいね。



社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団

かじがや障害者デイサービスセンター

私たちは高い専門性を持って、利用者の皆様の住み慣れた地域の中での安心で楽しい生活を全力でサポートします！

施設までの交通機関

◆ 田園都市線をご利用の場合

梶ヶ谷駅より 東急バス 梶01系統 「鷺沼駅」行き

「梶ヶ谷5丁目」または「西福寺前」下車 徒歩4分

宮前平駅より 市営バス 城11系統 「新城駅前」行き 「井田営業所」行き

「金山」または「西福寺前」下車 徒歩4分

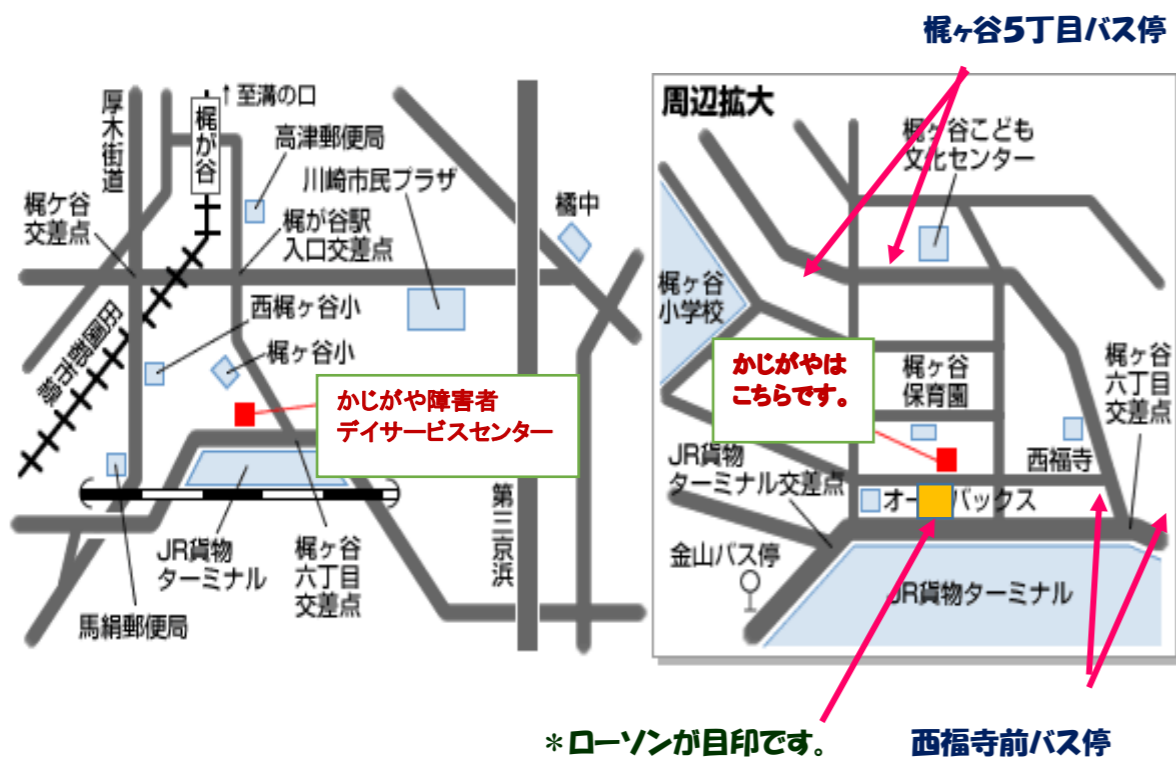
鷺沼駅より 東急バス 梶01系統 「梶ヶ谷駅」行き

「梶ヶ谷5丁目」または「西福寺前」下車 徒歩4分

◆ JR線をご利用の場合

武蔵新城駅より 市営バス 城11系統 「宮前平駅」行き 「宮前区役所」行き

「金山」または「西福寺前」下車 徒歩4分



〒 213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷 5-8-27

電話 044(853)5166 FAX 044(853)6142

E-mail kajigaya@kfj.or.jp



施設指針

かじがや障害者テイクサービスセンターでは、利用者一人ひとりの尊厳と個性を大切にした支援サービスの提供に努めます。重度障害の方々も健康に安心して楽しく通所して頂けるよう、多種多様な日課プログラムの実施と健康管理、専門性の高い丁寧な支援を実践していきます。

施設概要

- ◆ 事業運営主体 社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団
川崎市高津区久地3-13-1 TEL 044(829)1829
- ◆ 事業内容 生活介護 (指定番号 1415300159)
- ◆ 施設開所 平成 4年 5月 1日
- ◆ 利用条件 身体障害者手帳をお持ちの方
障害支援区分3以上
送迎エリア 高津区内、宮前区一部
- ◆ 利用定員 25名

◆ 利用者状況 (令和2年4月 現在)

1. 年齢		20歳以下	21~30	31~40	41~50	51~60
平均年齢	男性	1	4	4	2	0
30.9才	女性	1	6	5	2	0

2. 障害状況

	身障 1級	身障 2・3級	知的 A1	知的 A2	知的 B1	なし
男性	8	3	10	0	0	1
女性	10	4	14	0	0	0

3. 障害支援区分

	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男性	0	0	1	10	11
女性	0	0	0	14	14

4. 在籍年数

5年未満	5~10年	11~20年	21年以上
8	4	8	5

- ◆ 休館日 土・日 (祝日は運営します) 12月29日~1月3日
- ◆ 運営時間 8時30分 ~ 17時00分
- ◆ 職員配置
 - ・所長 ・サービス管理責任者 ・事務員
 - ・看護師 ・支援員 ・管理栄養士(兼務)
 - ・調理員(業務委託) ・送迎運転手

◆ サービス内容

サービス提供については、ご本人・ご家族との面談により、ご利用者様の要望、身体・生活状況を確認し、個別支援計画を作成させていただきます。

<日常生活に関する支援>

- ・給食 嗜好や嚥下機能を考慮した食形態を工夫し、安全で美味しい食事とセレクトメニューや季節感ある献立を提供します。
- ・送迎 リフト付きワゴン車4台使用し、安全・安楽に通所出来るようにします。
- ・身体介護 身体状況に合わせた介助方法や福祉用具を活用し、無理のない丁寧な支援を行います。
- ・入浴 在宅入浴が困難な方に、中間浴・機械浴にて週2回提供します。

<活動に関する支援>

- ・個別プログラム
個々のニーズに合わせた内容のプログラムを作成し、マンツーマンで支援できる時間を提供します。
機能訓練、創作・手芸、楽器、スヌーズレン、感覚遊びなど
- ・集団プログラム
利用者全員が楽しく参加出来るよう、20種類以上のプログラムを提供します。
レクリエーション、音楽、カラオケ、ゲーム園芸、運動、創作、絵手紙など
- ・行事
毎月1回、各種行事を企画・提供します。
季節感、地域住民との交流、他施設やボランティアさんとの時間を大切にしています。
運動会、すいか割り、がやがや祭り、クリスマス会(ボランティア交流)など
- ・外出
体調や嗜好を確認し、数人のグループでの外出機会を年2回程度提供します。



<健康管理に関する支援>

医療ケアが必要な利用者の方や健康管理の難しい方々が、元気に通所して頂けるよう、特に配慮して支援を実施しています。

- ・口腔衛生 歯科医師・歯科衛生士と連携して食前体操の導入、食後の歯磨き、歯科管理(在宅での歯科治療)を徹底させています。
- ・日常健康管理 看護師による健康状態の確認、家族・主治医との連携、経管栄養吸引処置等を実施します。
- ・健康診断 月1回 血圧・体重測定、皮膚チェック、内科医診察
年2回 尿検査、内科健診、歯科健診
- ・その他 誤嚥やじょくそう予防、身体機能の維持等を図れるよう、専門職(医師・理学療法士・作業療法士・栄養士・看護師・支援員)との連携を取り、個々に合った介助方法やポジショニング、福祉用具の導入につなげます。



<その他の支援>

- ・家族会 ご家族との意見交流と、制度に関することや施設運営に関すること等の情報交換が出来る場に参加します。
- ・祝日運営 生活リズムの構築とご家族の介護負担軽減が図るよう、祝日も通常同様に施設運営します。

かじがや通信の掲載

センターでの様子は、毎月「かじがや通信」で掲載しています。
事業団ホームページ <http://www.kfj.or.jp> からご覧になれます。

